



# 六華の心

酒田市立第六中学校  
学校だより 第20号  
校長 加藤 浩昭  
令和4年11月9日

## 特別活動の授業研究会を行いました

2日(水)、文部科学省初等中等教育局の安部恭子視学官を助言者にお招きし、特別活動の授業研究会を行いました。当日は、1年4組と2年3組の提案授業を学年で見合い、その後、安部視学官よりご指導を賜りました。

特別活動への取り組みは、今年度から本格的に始動した「六中学区小中一貫教育」の大きな柱の一つです。来年の11月には富士見小学校を会場に小学校特別活動教育の東北大会が、また本校を会場に中学校特別活動教育の県大会が予定されています。「多様な他者との協働を通して、自己有用感を高める特別活動」を主題に、学区の泉小学校、浜田小学校も一緒に取り組んでいます。

特別活動は、学級活動、生徒会(児童会)活動、学校行事等からなり、様々な活動を通して、自分の考えを持って話し合い、仲間の考えも尊重しながら意思決定ができる力を育てたり、より良い人間関係をつくるために自分にできることを実践する力を育てたりすることを目指します。その充実は「変化に柔軟に対応し、主体的・協働的に課題解決を図る児童生徒(卒業時の成長した12歳・15歳の姿・地域・社会に貢献できる人)」という六中学区小中一貫教育が目指す児童生徒像の実現にも通じるものです。

2日の午後は富士見小学校を会場に小学校特別活動教育の山形県大会が開催され、4年生、6年生の授業が公開されました。泉小学校の2年生、浜田小学校の5年生の授業も行われ、本校の職員も全員が参加し、小学校の実践に学び、研修を深めることができました。来年、県の大会が開かれるからということではなく、本校の、学区の子どもたちに「今つきたい力を育てる」ということを目標にこれからは特別活動の実践を積み重ねていきたいと考えます。



タブレットで  
「職業適性検査」に取り  
組む1年4組

課題について  
グループで話し合う  
2年3組



## 意欲を持って立候補した20名に拍手!

来年度の生徒会役員の立ち会い演説会・投票が明日に迫ってきました。昨日の朝は、全校で立候補者が思いを込めた政見放送を各教室で視聴しました。

私も校長室で拝見しましたが、すべての候補者の堂々とした発表に、強い意気込みと、六中をもっとよくしていきたいという思いを感じました。特にうれしいなあと感じたのは、意見発表の中で「私の好きな六中を…」とか「小学校や地域とつながって」というような言葉があったことです。

コロナウイルス感染の拡がり選挙活動も思うに任せないこともあり、意欲を持って立候補してくれた皆さんには申し訳なく思います。明日の立ち会い演説会もリモートでの開催となります。タブレットを通してということにはなりますが、候補者の皆さんには、思いの丈を堂々と発表し、全校生徒には演説をよく聞き、六中の来年を託せる候補者に投票を期待したいと思います。



# 思い切り楽しみ・学んだ修学旅行

10月26日（水）、27日（木）3年生の修学旅行が実施されました。

1日目は6：00で学校を出発し、バスでディズニーシーへ。様々なアトラクションやハロウィーンのパレード等、閉園まで夢の国を楽しみました。2日目は世界遺産日光東照宮へ。ガイドさんの説明を受けながら東照宮をはじめ歴史的建造物や「三猿」（見ざる言わざる聞かざる）や「眠り猫」等の見学しました。

どちらかというとお楽しみの要素が強い旅行でしたが、浮かれすぎることなく、時間などの約束をしっかり守って楽しい2日間となりました。

私は3号車に乗り3組の皆さんと一緒に行動をしました。長時間のバス移動。特に埼玉県に入るぐらいまでは単調な景色が続きます。DVDを視聴したりしながら静かに過ごしました。しかし、都内に入ったあたりから、子どもたちの目の輝きが変わり、話し声のトーンも1オクターブ上がった感じがしました。「あっスカイツリーが見えた」、「変わった形のマンション等を見て）日照権だ！また日照権発見！」、「あっ電車に人がいっぱい乗ってる！バスにも人が乗ってる！！（酒田ではあまり乗ってないですね）」、ディズニーワールドが見えてくると万雷の拍手！その反応一つ一つが自然で、素直で、とってもいい子たちだなと改めて思いました。

コロナ禍で様々な我慢を強いられてきた3年生。中学校生活の良い思い出になったのではないのでしょうか。



## お楽しみの後には…

旅行前は毎朝の検温等の健康観察を行い、旅行中も必要な対策を取ったつもりではありましたが、旅行後、3年生の中に感染者が多く出ました。2日間の学級閉鎖（2学級）、2日間の学年閉鎖の措置を取らざる得ない状況となり、保護者の皆様にはご心配とご迷惑をおかけすることとなり、大変申し訳ありませんでした。昨日の段階で生徒の陽性者が13人。同居家族が陽性となり出席停止となっている生徒が29人という状況です。全国的にも、また山形県でも感染者が増加し、第8波に入ったという報道もあります。本校では修学旅行と一部の部活動での心配な状況はありましたが、その他、校内での感染の広がりはないと考えています。今後も校内における感染の広がり十分に配慮しながら感染対策を進めて参ります。ご家庭のご理解と御協力をよろしくお願いいたします。

## 六中生徒の頑張り紹介

### 【庄内地区いじめ防止標語】

- 佳作 齋藤 捺さん（1-1）  
「勇気を出して 強くて 優しい その一言」

### 【第38回山形県児童生徒版画作品展】

- 佳作 佐藤 海翔さん（2-3）
- 入選 三浦 里空さん（2-1）  
村岡 結さん（2-4）  
元木 花音さん（2-4）



教室の窓から見える紅葉。中庭もきれいに色づき、周辺の遊歩道にもイチョウの落ち葉の黄色い絨毯。秋の深まりを感じます。



























































